

令和 3 年 度

試験問題(択一式) — $\left(\begin{array}{c} \text{英語} \\ \text{数学} \\ \text{国語} \end{array} \right) \begin{array}{l} \cdots 1 \sim 6 \text{ ページ} \\ \cdots 7 \sim 13 \text{ ページ} \\ \cdots 15 \sim 20 \text{ ページ} \end{array}$

受 験 地	受 験 番 号

受 験 心 得

1. この試験問題は、指示があるまで開かないこと。
2. 試験問題および解答用紙には、受験地、受験番号を忘れずに記入すること。
3. 問題数は、英語、数学それぞれ15題、国語は10題である。
4. 試験時間は、英語、数学、国語の3科目を合わせて、10時から11時30分までの90分間である。
5. 携帯電話等は、電源を切り、使用できない状態にすること。
6. 解答方法は次のとおりである。

各問題にはいくつかの答が示してある。そのうち、問題の解答として正しいと思うものを一つ選び、次の例にならって記入すること。

- ① (3)が正しい答と思うとき、解答用紙のその番号のところに、下のようにはっきりと×印を記入すること。

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
○	○	⊗	○	○

- ② (3)に×印をつけたあと、答を(5)に修正する場合には、下のように(3)をぬりつぶし、(5)にはっきりと×印をつけ直すこと。

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
○	○	●	○	⊗

- ③ ぬりつぶした訂正箇所(3)が正しい答と思い直したときは、(5)をぬりつぶし、正しいと思う番号(3)の●の上にはっきりと大きな×印をつけ直すこと。

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
○	○	⊗	○	●

7. 解答に×印をつけないものや、二つ以上つけたものは、誤りと同じに取り扱う。
8. 試験時間中は、すべて試験係官の指示に従うこと。用便その他やむを得ない事情があるときは、黙って手をあげて試験係官に用件を話すこと。

試験問題(択一式) — 数 学

[1] $a = \sqrt{14-6\sqrt{5}}$ と正の実数 k について, $\frac{4}{ka}$ の整数部分が 1 になるような k の値の範囲は $\alpha < k \leq \beta$ である。また, $\frac{4}{ka}$ の整数部分が 2 で小数部分が 0 以上 0.5 以下になるような k の値の範囲は $\gamma \leq k \leq \delta$ である。このとき, 以下の問に答えよ。

1 α と β の積はいくらか。

- (1) $7-3\sqrt{5}$ (2) $7-\sqrt{5}$ (3) $7+\sqrt{5}$ (4) $7+3\sqrt{5}$
(5) 上の 4 つの答はどれも正しくない。

2 γ と δ の積はいくらか。

- (1) $\frac{14+6\sqrt{5}}{3}$ (2) $\frac{14+6\sqrt{5}}{5}$ (3) $\frac{14+6\sqrt{5}}{7}$ (4) $\frac{14+6\sqrt{5}}{9}$
(5) 上の 4 つの答はどれも正しくない。

- [2] $AB = 3$ の $\triangle ABC$ において、点 A から直線 BC におろした垂線と直線 BC の交点を D とする。 $DC = 3 - \frac{3\sqrt{3}}{2}$ ， $\angle ABC = 2\theta$ ， $\angle CAD = \theta$ とするとき、以下の問に答えよ。

- 3 辺 AC の長さを θ で表すと以下のどれか。

- (1) $3 \sin \theta$ (2) $3 \cos \theta$ (3) $6 \sin \theta$ (4) $6 \cos \theta$
(5) 上の 4 つの答はどれも正しくない。

- 4 $\triangle ADC$ の 3 辺の長さの和はいくらか。

- (1) $\frac{9}{2} - \frac{3\sqrt{2}}{2} - \frac{3\sqrt{3}}{2} + \frac{3\sqrt{6}}{2}$ (2) $\frac{9}{2} - \frac{3\sqrt{2}}{2} + \frac{3\sqrt{3}}{2} + \frac{3\sqrt{6}}{2}$
(3) $\frac{9}{2} + \frac{3\sqrt{2}}{2} - \frac{3\sqrt{3}}{2} + \frac{3\sqrt{6}}{2}$ (4) $\frac{9}{2} + \frac{3\sqrt{2}}{2} + \frac{3\sqrt{3}}{2} + \frac{3\sqrt{6}}{2}$
(5) 上の 4 つの答はどれも正しくない。

- [3] 実数 x の関数 $f(x) = 8^x - 5 \times 4^x + 2^{x+2} + k(5 \times 2^x - 4^x - 4)$ (k は正の定数) について、
以下の問に答えよ。

- 5 x の方程式 $f(x) = 0$ の実数解がちょうど2つになるような k の値は2つ存在する。
この2つの k の値の和はいくらか。

- (1) 5 (2) 6 (3) 7 (4) 8
(5) 上の4つの答はどれも正しくない。

- 6 x の方程式 $f(x+1) = 0$ の実数解がちょうど2つになるとき、その2解の積はいくらか。

- (1) 1 (2) 3 (3) 5 (4) 7
(5) 上の4つの答はどれも正しくない。

- [4] 関数 $f(x) = x^4 - (2a-6)x^3 + (a^2-6a+10)x^2 - (2a-6)x + 1$ (a は実数の定数) について、以下の問に答えよ。

- [7] x が 0 ではない実数であるとき、整式 $x + \frac{1}{x}$ の取りうる値の範囲は、 $x + \frac{1}{x} \leq \alpha$ または $x + \frac{1}{x} \geq \beta$ である。このとき、 α と β の積はいくらか。

- (1) -1 (2) -2 (3) -3 (4) -4
(5) 上の 4 つの答はどれも正しくない。

- [8] x の方程式 $f(x) = 0$ の解がすべて実数になるような a の値の範囲は $a \leq \gamma$ または $a \geq \delta$ である。このとき、 γ と δ の和はいくらか。

- (1) 4 (2) 5 (3) 6 (4) 7
(5) 上の 4 つの答はどれも正しくない。

[5] 座標空間上の点 P は、実数 θ を用いて $P(\cos \theta, \sin \theta, 0)$ と表され、点 Q は実数 s と t を用いて $Q(3s^2, t, 3s-s^3)$ と表される。このとき、以下の問に答えよ。

9 s が $-\sqrt{3} \leq s \leq \sqrt{3}$ の範囲の値を取りながら変化するとき、Q の z 座標の最大値はいくらか。

- (1) 2 (2) 3 (3) 4 (4) 5
(5) 上の 4 つの答はどれも正しくない。

10 $\theta = \frac{\pi}{6}$ とする。 s が $-\sqrt{3} \leq s \leq \sqrt{3}$ の範囲の値を取りながら変化し、 t が実数の値を取りながら変化するとき、P と Q の距離の最小値を a 、最小値を与える s と t をそれぞれ s_0, t_0 とする。 a, s_0, t_0 それぞれの値の和はいくらか。

- (1) $\frac{1+\sqrt{3}}{2}$ (2) $\frac{2+\sqrt{3}}{2}$ (3) $\frac{3+\sqrt{3}}{2}$ (4) $\frac{4+\sqrt{3}}{2}$
(5) 上の 4 つの答はどれも正しくない。

[6] 以下の問に答えよ。ただし、 i は虚数単位とする。

11 複素数 $\omega = \frac{-1+\sqrt{3}i}{2}$ とする。複素数 a, b が $a = 3\omega^2 + \omega, b = \omega^2 + 3\omega$ であるとき、 $a^3 + b^3$ の値はいくらか。

- (1) -20 (2) -10 (3) 10 (4) 20
(5) 上の4つの答はどれも正しくない。

12 $\left(\frac{2-\sqrt{2}+\sqrt{2}i}{2-\sqrt{2}-\sqrt{2}i}\right)^{12}$ はいくらか。

- (1) -2 (2) -1 (3) 1 (4) 2
(5) 上の4つの答はどれも正しくない。

13 複素数 $a_n = \left(\frac{\sqrt{6}-\sqrt{2}}{2} + \frac{\sqrt{6}+\sqrt{2}}{2}i\right)^n$ が実数となる自然数 n のうち、最小のものを n_0 とすると、 a_{n_0} はいくらか。

- (1) -5096 (2) -4096 (3) -3096 (4) -2096
(5) 上の4つの答はどれも正しくない。

- [7] 座標平面上に、原点 O 、点 $A(1, 0)$ 、 $B(1, 1)$ 、 $C(0, 1)$ を頂点とする正方形 $OABC$ がある。 $OABC$ の内部（境界を含む）を S とする。また曲線 $y = -x^2 + a^2 (a \geq 0)$ と x 軸で囲まれる領域（境界を含む）を $T(a)$ 、 S と $T(a)$ の共通部分の面積を $h(a)$ とする。このとき、以下の問に答えよ。

14 $\int_0^1 h(a) da$ の値はいくらか。

- (1) $\frac{1}{5}$ (2) $\frac{1}{6}$ (3) $\frac{1}{7}$ (4) $\frac{1}{8}$
(5) 上の 4 つの答はどれも正しくない。

15 $\int_1^{\sqrt{2}} ah(a) da$ の値はいくらか。

- (1) $\frac{9}{20}$ (2) $\frac{13}{20}$ (3) $\frac{17}{20}$ (4) $\frac{21}{20}$
(5) 上の 4 つの答はどれも正しくない。